

ごあいさつ

健康教育講演会は、平成元年に始まり今年で25回目を迎えることが出来ました。毎回、多くの市民の皆様にご参加頂けたことと、観音寺市、三豊市、その他関係諸機関の御後援により、このように長期間続けることが出来たものと感謝しております。

今年の講演会は、「すこやかに生きるために」をメインテーマに、「在宅の認知症について」をサブテーマに開催したいと思っております。

高齢化の社会において、多くの認知症の患者様が、増えてきています。そして、「在宅」で過ごされる、認知症の患者様も増え、問題を抱えることが多くなっています。

第Ⅰ部では、小野医院 医師会副会長 小野 好彦 先生に、医学的な講演をお願いしております。第Ⅱ部では、文化的な講演として、作家の落合恵子さんをお願いしております。

皆様お誘い合わせの上、ご来場頂けますよう、心よりお待ちしております。

一般社団法人 三豊・観音寺市医師会

プログラム

開会挨拶（午後1時30分） 河田 健介 （三豊・観音寺市医師会 副会長）

来賓挨拶

第Ⅰ部 講演（午後1時40分～2時10分）

「認知症の方々から学ぶこと」

講師 小野 好彦 先生（小野医院 医師会副会長）

司会 河田 健介 （三豊・観音寺市医師会 副会長）

休憩（午後2時10分～2時30分）

※昨年のアンケートのまとめとお願い（約5分間）

第Ⅱ部 講演（午後2時30分～3時50分）

「母に歌う子守唄 ～わたしの介護日誌～」

講師 落合 恵子 氏（作家・東京家政大学人間文化研究所特任教授）

司会 小野 好彦 （三豊・観音寺市医師会 副会長）

閉会謝辞（午後3時50分） 小野 好彦 （三豊・観音寺市医師会 副会長）

閉会（午後4時）

進行 新 鞍 誠 （三豊・観音寺市医師会 理事）

山田 大介 （三豊・観音寺市医師会 理事）

要約筆記 NPO法人香川県要約筆記サークルゆうあい

講師 おち あい けい こ 落合恵子 作家・東京家政大学人間文化研究所特任教授 紹介



「書く」だけでなく「行動する」社会派作家としてお馴染みの作家。子ども・高齢者・女性等、社会構造的に声の小さい側に寄り添った作品が多数。講演テーマは、人権を主軸に男女共同参画、育児、教育、介護、食の安全など多岐にわたる。また、子どもの本専門店クレヨンハウス、女性の本専門店ミズ・クレヨンハウス主宰。

■職歴・経歴

1945年栃木県生まれ。明治大学英米文学科卒業後、(株)文化放送に入社。

アナウンサーを経て作家活動に入る。

日本で初めて女性の側から性暴力を告発した小説「ザ・レイプ」を発表し、大反響を呼ぶ。

家族の問題、社会的な問題、教育問題、環境問題などを、た

だ単に批判するだけでなく、誰にとっても、わかりやすく考えられる「社会に共通な問題」にしていくことに努め、小説の形で表現し続ける。

また人権問題に取り組んでいる海外の作家やジャーナリストとの交流も多く、女性問題や子どもの人権問題を世界に共通したテーマとしての視点から講演などの活動を積極的に展開。

総合幼児保育雑誌「月刊クーヨン」発行人。

子どもの本専門店 クレヨンハウス、女性の本専門店 ミズ・クレヨンハウス、有機食材レストラン「HOME」（東京店、大阪店）を主宰。

■受賞歴

産経児童出版文化賞大賞

日本ジャーナリスト協会奨励賞

ギャラクシー奨励賞

日本婦人放送者懇談会賞等

■著書

『てんつく怒髪…3.11、それからの日々』

『自分を抱きしめてあげたい日に』

『「孤独の力」を抱きしめて』

『積極的その日暮らし』

『人生案内…自分を育てる悩み方』

『絵本屋の日曜日』

『母に歌う子守唄…わたしの介護日誌』

『母に歌う子守唄 その後 わたしの介護日誌』

『崖っぷちに立つあなたへ』

『絵本処方箋』など多数

講師 小野好彦 医師 紹介

昭和39年 3月 岡山県立玉島高等学校卒業

昭和45年 3月 鳥取大学医学部卒業

昭和45年 5月 岡山大学医学部第2外科教室入局

昭和52年 2月 詫間町立永康病院外科医長に採用される

平成 3年10月 同上副院長に採用される

平成 6年 8月 同上退職

平成 6年10月 小野医院開業

現在に至る